

**速報** (第一報)

平成17年9月9日

14

07日13時  
**台風14号**

# 大淀川・小丸川の出水状況

平成17年9月5日～7日



国土交通省 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所

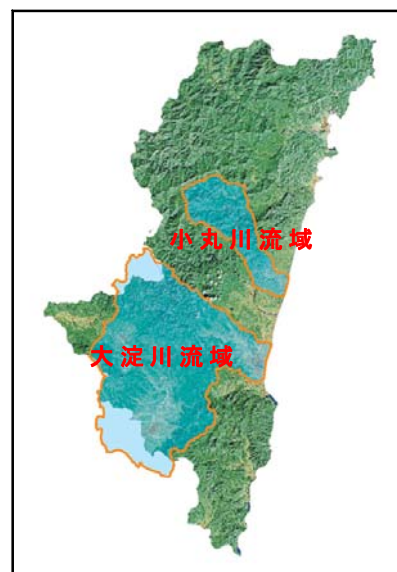
## 1. 気象概要



大型で強い台風14号は9月6日、宮崎県内を暴風雨域に巻き込みながら九州の西の海上をゆっくりとした速度で通過し、記録的な豪雨となった。

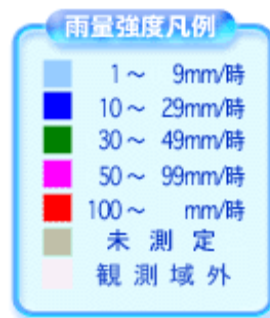
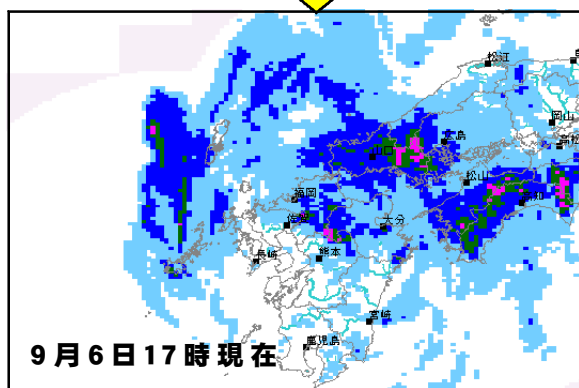
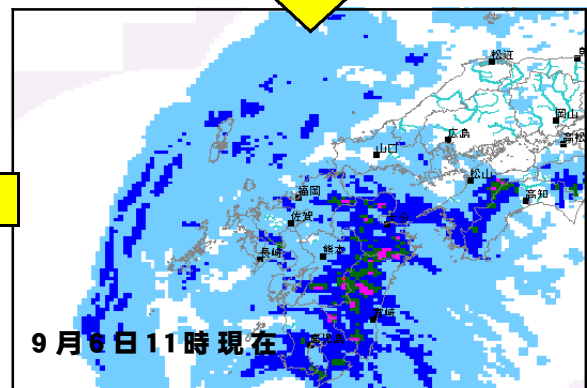
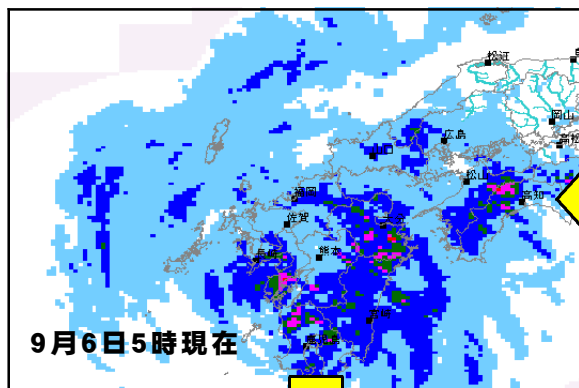
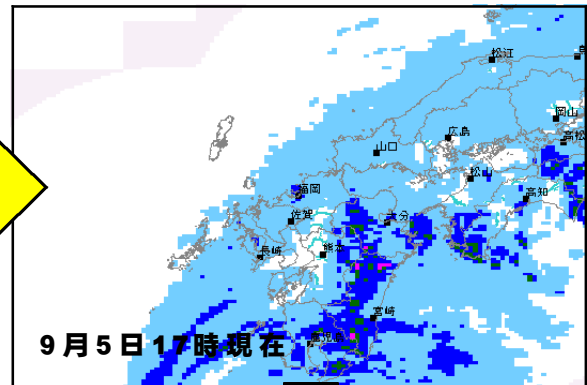
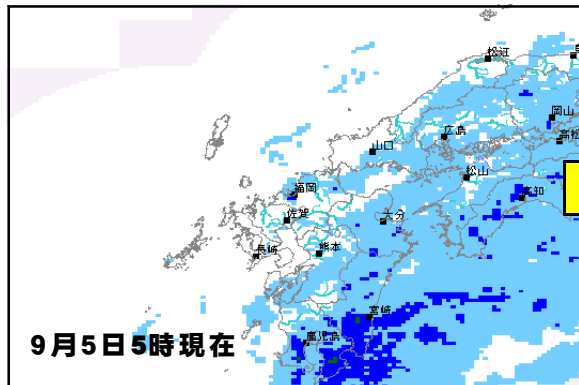
空前の雨台風となり、水位は堤防を超える寸前にまで達し、宮崎市、高岡町などで大規模な避難指示・勧告につながった。

宮崎県南部は5日午後6時に暴風域に入り、青井岳では1144mm(9/3.19:30～9/7.11:00)、霧島1374mm(9/3.17:30～9/7.10:00)、三股1356mm(9/3.15:30～9/7.10:00)、神門1221mm(9/3.21:30～9/7.4:00)に達するなど、3日間で年間降水量の3分の1超の雨量を記録した。



※今後の調査により数値等が変わる場合があります。

## 2. 雨量レーダ



# 4. 新聞記事



## 暴風雨 つめ跡生々しく

台風14号  
被害に対策追いつかず  
温暖化で台風発生増か

温暖化による気候変動の影響で、近年は台風発生頻度が増えている。今年も例年を上回る台風発生が予想されている。温暖化による気候変動の影響で、近年は台風発生頻度が増えている。今年も例年を上回る台風発生が予想されている。

## 迫る濁流 恐怖の脱出



温暖化による気候変動の影響で、近年は台風発生頻度が増えている。今年も例年を上回る台風発生が予想されている。温暖化による気候変動の影響で、近年は台風発生頻度が増えている。今年も例年を上回る台風発生が予想されている。

大淀川増水  
必死の避難  
懸命な作業  
子牛を救出